

食に関する指導について

1 教科等及び給食の時間における食に関する指導

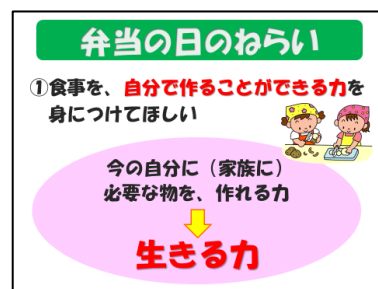
各教科及び学級活動の時間に学級担任と連携し、学校給食を教材とした食に関する指導を行った。また、授業時間だけでなく給食の時間を活用し内容や方法を工夫して指導を行った。さらに、タブレットを活用して担任が給食時間に指導できる資料の作成を行った。



【栄養教諭による指導】



【担任による食に関する指導】



【弁当の日の指導媒体】

2 個別の相談指導

養護教諭や学級担任と連携し、食物アレルギーを有する児童生徒及びその保護者を対象とした面談等の個別の相談指導を行った。

3 教職員への情報発信

- (1) 給食及び食の重要性や残食量の現状を知らせる資料を提供した。
- (2) 「食育メッセージ」を発行し、食に関する指導に役立つ情報を発信した。

4 児童生徒や保護者への情報発信

- (1) 献立や食材、行事食等について知らせる放送資料や掲示資料等を提供した。
- (2) 「給食だより」（別紙1）を毎月発行し、給食の内容や、季節に沿った食に関する情報、クイズ、給食レシピ等を掲載した。また、保護者を対象とした「食育だより」（別紙2）を発行し、あま市学校給食センターの調理室の様子を紹介した。

5 親子料理教室の開催

あま市内3年生以上の児童と保護者を対象に、あま市学校給食センターにて8月4日（水）と5日（木）に料理教室を開催した。

フライパンで焼いて作れる「手作りナン」や旬の野菜を活用した「夏野菜たっぷりキーマカレー」、簡単に作れる「フルーツヨーグルト」を親子でふれあいながら調理実習を行った。



【親子料理教室の様子】

- 6 給食試食会・就学时健診等における情報発信
各学校主催の給食試食会、就学时健診等で、保護者を対象とした食に関する講話等を行った。



【給食試食会の様子】